



学校だより

2月号特別版

HP <http://www.cabinet-cbc.ed.jp/school/es/129/>

児童数 (人)	たんぽぽ	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
	7	19	30	20	30	25	28	159

よりよい学校をめざして ~令和7年度 学校評価アンケート~

皆様にご協力いただきました、学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

児童はタブレット PC(ギガタブ)の Forms(フォーム)で14項目の質問に回答し、保護者の方には、「すぐーる」のアンケート機能を活用して17項目の質問に回答していただきました。ご協力ありがとうございました。これまでの結果と比較するため、質問の項目は変更していません。それぞれの回答を、「知」「徳」「体」「その他」の4項目に分け、その中で肯定的な回答*が多かったものと、少なかったものを中心に分析し、まとめました。

*「そう思う」「少しそう思う」を肯定的な回答、「あまりそう思わない」「そう思わない」を否定的な回答としました。

学校教育目標:「豊かな心もち 自ら学ぶ たくましい子供の育成」を掲げて教育活動に取り組みました。

知:【学習面】「自分で考え判断し 自主的に活動する子」

【保護者】

知育に関する質問項目	4	3	2	1	R7 平均	R6 平均	R5 平均	肯定的意見(そう思う、 少しそう思う)の割合
学習内容を理解している	26	29	10	0	3.1	3.1	3.1	約77%
進んで学習する	21	26	17	7	2.9	3.0	2.8	約66%
学校行事が充実している	34	32	5	0	3.4	3.4	3.5	約93%

【児童】

知育に関する質問項目	4	3	2	1	R7 平均	R6 平均	R5 平均	肯定的意見(そう思う、 少しそう思う)の割合
勉強がわかる	70	39	12	4	3.4	3.4	3.4	約87%
進んで学習する	55	39	17	14	3.1	3.2	3.0	約71%
学校行事が楽しい	70	41	9	5	3.4	3.7	3.7	約89%

※表の数字は【4 そう思う 3 少しそう思う 2あまりそう思わない 1 そう思わない】を表し、その下の数字は回答者の人数を表しています。

※質問項目によって児童のアンケート結果の総数に違いがあるのは、児童によって答えなかった項目があるためです。

学習内容の理解度は平年並みの結果でした。子供本人が「わからないこと」を自覚することが学びへの動機付けとなります。学習が進めば進むほど新たな課題に直面する経験は大人にもあると思います。「次はこれを学ぼう」と自分で意識でき、やってみようと思えば「主体的に学ぶ力」が育っているとと言えます。「進んで学習する」項目で保護者の数値がやや低いのは、そのような主体的な姿を見られないことも原因としてあるのではないかと推測されます。学校で学んだことを日常生活で生かしてみることで、家族と今日学習したことについて話題にすることで、主体的に学ぶ意欲が高まるかもしれません。引き続きご家庭での励ましをお願いします。



学校行事の充実は毎年職員が知恵を出し合って、子供たちが楽しく充実させられるものと考えています。今年度児童の数値が下がりました。児童を主体に据えた行事を発達段階に合わせて増やすことが大事であると考えます。行事の意味や大きな集団で活動する楽しさを通して、自分の学校をよりよくしたいという思いをもてたら素晴らしいです。

徳：【生活面】「友達のよさがわかり 思いやりのある子」

【保護者】

徳育に関する質問項目	4	3	2	1	R7 平均	R6 平均	R5 平均	肯定的意見(そう思う、 少しそう思う)の割合
学校は楽しい	43	19	8	1	3.5	3.7	3.7	約87%
あいさつができる	30	31	9	1	3.3	3.3	3.5	約86%
生活のきまりを守っている	35	30	6	0	3.4	3.5	3.5	約92%
決めたことはやり抜く	32	27	12	0	3.3	3.3	3.2	約83%
友達を考え行動する	42	22	7	0	3.5	3.6	3.5	約89%
友達と仲良く生活している	45	22	4	0	3.6	3.7	3.6	約94%

【児童】

徳育に関する質問項目	4	3	2	1	R7 平均	R6 平均	R5 平均	肯定的意見(そう思う、 少しそう思う)の割合
学校は楽しい	74	37	8	6	3.4	3.6	3.6	約89%
あいさつができる	66	40	14	5	3.3	3.5	3.5	約85%
学校のきまりを守っている	57	51	12	5	3.3	3.4	3.4	約86%
決めたことはやり抜く	54	48	17	6	3.2	3.3	3.3	約82%
友達を考え行動する	66	48	7	4	3.4	3.4	3.5	約90%
仲良い友達と居心地の良いクラス	77	37	9	2	3.5	3.6	3.6	88%

「学校が楽しい」の項目でポイントが下がりました。割合で見ると高いのですが、否定的な回答を選んだ人数に着目すると、手放しでは喜べません。毎月の生活アンケートや日々の健康観察等で担任は表情や声色など子供の小さな変化に気付くよう努めています。自分から不安を言葉にできる子供もいれば、話しかけられてようやく口ができる子供もいます。ご家庭ではいかがでしょうか。心配なことがありましたら学校にお知らせください。担任と話をするほか、スクールカウンセラーへの相談も可能です。一方で「楽しい」と回答した児童はほかの項目より比較的人数が多いです。「楽しい」と



いう気持ちから元気な挨拶や友達への思いやりの心を全校に広めてほしいと思います。

学校生活のきまりは毎年年度初めに「よくわかる花見川小学校」で紹介しています。例えば持ち物が揃っていると学習に向かう心が整います。持ち物に記名をしないと、落とし物に対して無関心な気持ちになってしまいます。きまりの一つ一つには育てたい心が込められています。まもなく新年度を迎えるにあたってご家庭できまりについて確認してください。



「決
傾向に
ん。日

めましょう。お手伝いをする、靴を揃える、家族に認め、よいことを持続させることです。たまに忘れせないならたくましい心が育ってきていると考え、目で子供の成長を見守っていきましょう。



めたことはやり抜く」の項目は例年低い
あります。大きな目標でなくて構いませ
常の小さな目標をクリアすることから始
挨拶をする…大事なのはできたことを
たり失敗したりします。でもそこで終わら
学校でも、ご家庭でも、ともに少し長い

体:【運動面】「心身ともに健康で たくましい子」

【保護者】

体育・安全に関する質問項目	4	3	2	1	R7 平均	R6 平均	R5 平均	肯定的意見(そう思う、少しそう思う)の割合
進んで運動し、健康である	37	26	7	1	3.4	3.0	3.3	約89%
安全確保・事故防止に配慮している	38	29	4	0	3.4	3.6	3.7	約94%
きれいで落ち着いた環境である	45	22	3	1	3.6	3.9	3.6	約94%

【児童】

体育・安全に関する質問項目	4	3	2	1	R7 平均	R6 平均	R5 平均	肯定的意見(そう思う、少しそう思う)の割合
進んで運動する	77	30	12	6	3.4	3.5	3.5	約86%
危ない時の対処がわかる	78	36	11	0	3.4	3.5	3.6	約91%
きれいで落ち着いている	55	49	13	8	3.2	3.4	3.5	約83%



全市で掲げている「安全・安心な学校」づくりを今年度も意識して取り組んでまいりました。のびのび運動ができる校庭は毎年社会体育団体さんや花サポーターズの皆様のお力を借りて草むしりが実施されました。多くの方が安全な環境づくりにかかわってくださり感謝しています。休み時間は外に出て遊ぶ子供が多いです。寒い日も元気な時は外で体を動かすことを推奨しています。いっぽう最近の夏場は熱中症対策で室内で過ごす時間が増えています。快適に運動できる時期を大切にして今後も健康増進に努めていきたいです。

危険時の(火災・地震・不審者対応)、交通安全教室(1,3年)、などを実施しています。また5年生は AED の使用手「子供の自分にもできることがある」、という自覚の家族の行動などについて話し合っておくことが大



対処方法を育む取組として、避難訓練 ネット安全教室(上学年、保護者向け) 順(心肺蘇生法)の講習も受けました。高まりが大切です。ご家庭でも非常時切です。夏に配付しました「安全マップ」

今年度、体育館から校庭沿いにかけて大規模な歩道が明るくなり、子供たちだけでなく地域の方にも安心してもらえるようになりました。落ち葉の季節には児童ボランティアによる落ち葉はきを実施。多くの子供たちが学校内外をきれいにしました。どの子も生き生きとした表情で作業をし、誰かの役に立つ充実感を味わっていました。今回数値が下がった項目で言えば、校舎内の普段の掃除にも力を入れ、自分たちの手で「きれいで落ち着いている学校」をつくっていく心を育てていきたいです。

樹木の伐採が入りました。夕方薄暗か



その他

【保護者】

その他に関する質問項目	4	3	2	1	R7 平均	R6 平均	R5 平均	肯定的意見(そう思う、少しそう思う)の割合
先生は話を聞いてくれる	36	29	4	2	3.4	3.6	3.5	約92%
要望への対応	38	27	4	2	3.4	3.5	3.5	約92%
保護者への情報提供	34	29	7	1	3.4	3.5	3.5	約89%
教育活動満足度	33	32	5	1	3.4	3.5	3.5	約92%

【児童】

その他に関する質問項目	4	3	2	1	R7 平均	R6 平均	R5 平均	肯定的意見(そう思う、少しそう思う)の割合
学校は安全で安心な場所	78	32	8	7	3.3	3.7	-	88%
先生は話を聞いてくれる	88	24	7	6	3.4	3.6	3.6	約90%

全体的に9割以上の高い肯定的回答をいただきました。子供のちょっとしたつぶやきにも耳を傾けるよう職員も努めています。話を聞いてもらって安心できるのは子供も大人も一緒です。「安全で安心」な学校はそういった取組からも実現されるものと考えています。今回やや数値が下がっていることから学校として改めて意識していきたいところです。



「すぐー」の活用が欠席連絡を中心に定着しています。学校だより等、一部の文書は配信をしています。千葉市または学校ホームページでインフルエンザなどの「療養報告書」を取り出せるようにしています。今シーズンに活用された方がとても多かったです。今後も電子媒体を活用して必要な文書が確認できるような環境を整えていきます。従来通り紙媒体による手紙の発出も継続します。

【自由記述欄より】

個別の意見については、保護者全体に関わることとアンケートに関係のあることのみ紹介します。

・子供に寄り添った話の聞き方をしてほしい

→職員は子供たちの話に耳を傾け、共感的理解に努めているところですが、ときに子供の意に沿っていなかったり聞くタイミングを逃したりすることがあります。「聞く」ことは信頼関係構築の第一歩であるといえます。今一度、子供の話に耳を傾ける大切さを認識して接してまいります。もちろん、よくないことについてはしっかり指導をしていきます。

・登下校時にメール等通知で保護者に伝わる仕組みを

→現在、児童下校時に自動的にお知らせをするシステムがありません。もしシステムを導入するとなれば学校単独ではなく市全体での取組となります。ご了承ください。

・学習参観ではいろいろな授業を見てみたい

→学習参観を展開するにあたっては発表形式や体験型など、担任が毎回工夫をしています。年間3回程度計画する中で、子供たちの様々な活動の姿が見られるよう、バランスよく展開すべく配慮してまいります。

上記以外にも次のようなご意見をいただいております。

- ・友達や先生のことが大好きで毎日楽しそう。
- ・先生方も花サポ活動に積極的に参加している。
- ・細かなこともお知らせが届いたり、先生が話を聞いてくれたりしている。
- ・登校を渋ることなく、楽しく通えている。
- ・セーフティウォッチャーの方が毎朝交差点で見守ってくださるので安心できる。



貴重なご意見ありがとうございました。

いただいたご意見を参考に、学校運営がさらに充実するよう生かしてまいります。

